

2020年2月11日

## 『赤城の山も今宵限り』と言って、4年連続登山

毎年登ると山が変わるので、今何年なのかわからなくなっているありがたい仲間が黒檜山登山口に



黒檜山登山口→黒檜山→駒ヶ岳 走行距離7km 歩行時間5時間

大沼入口『明月館』



途中の雪坂道、タイヤチェーンを取り付けるのになんと30分もかかり遅延、責任者出てこい！



赤城大沼のワカサギ釣り、品行の悪い若サギは大人になってオレオレサギになります



(^^)花～も、嵐もふ～み超えて 旅の夜風(愛染かつら)を口ずさみながら、アイゼン装着



トランプタワーよりもアイゼンパワー



この情景見たらどんな饒舌な人でも筆舌に尽くしがたし、開いた口が塞がらない



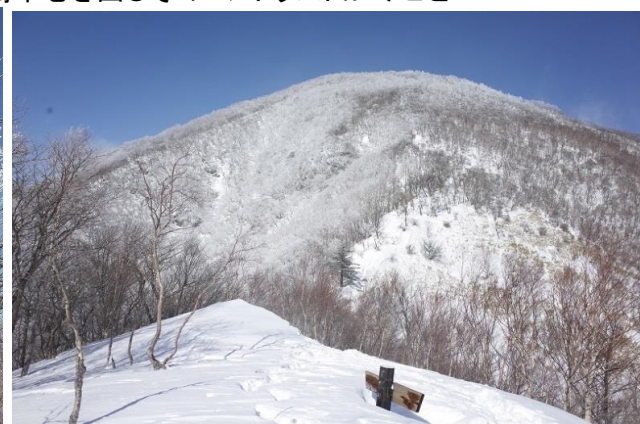
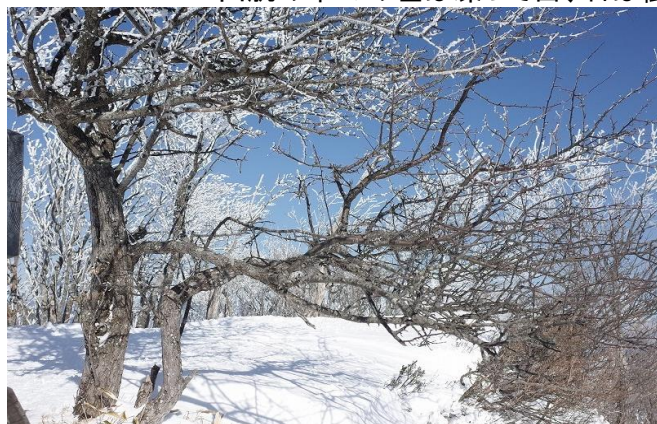
木々に積もった雪が凍って樹氷、霧氷、ウツヒョーの景色



銀河のロマンス、上を見れば寒色の真っ青空



山肌の木々の左は凍って白、右は樹木むき出しそのコントラストがみごと



今までに見たこともない夢の銀世界にバンザイ＼(^o^)/



赤城山(黒檜山1828m)頂上は氷点下マイナス6℃、家に帰れば『かかあ天下』50℃



ペットボトルのお茶が凍ってしまいました

指先が凍傷になり自らを『鄧小平』だと言ってます



熱湯が冷めて赤いきつねの麺が茹りません



谷川岳、一ノ倉岳が正面真ん中あたりに見えます・・・カメムシが思い出されます



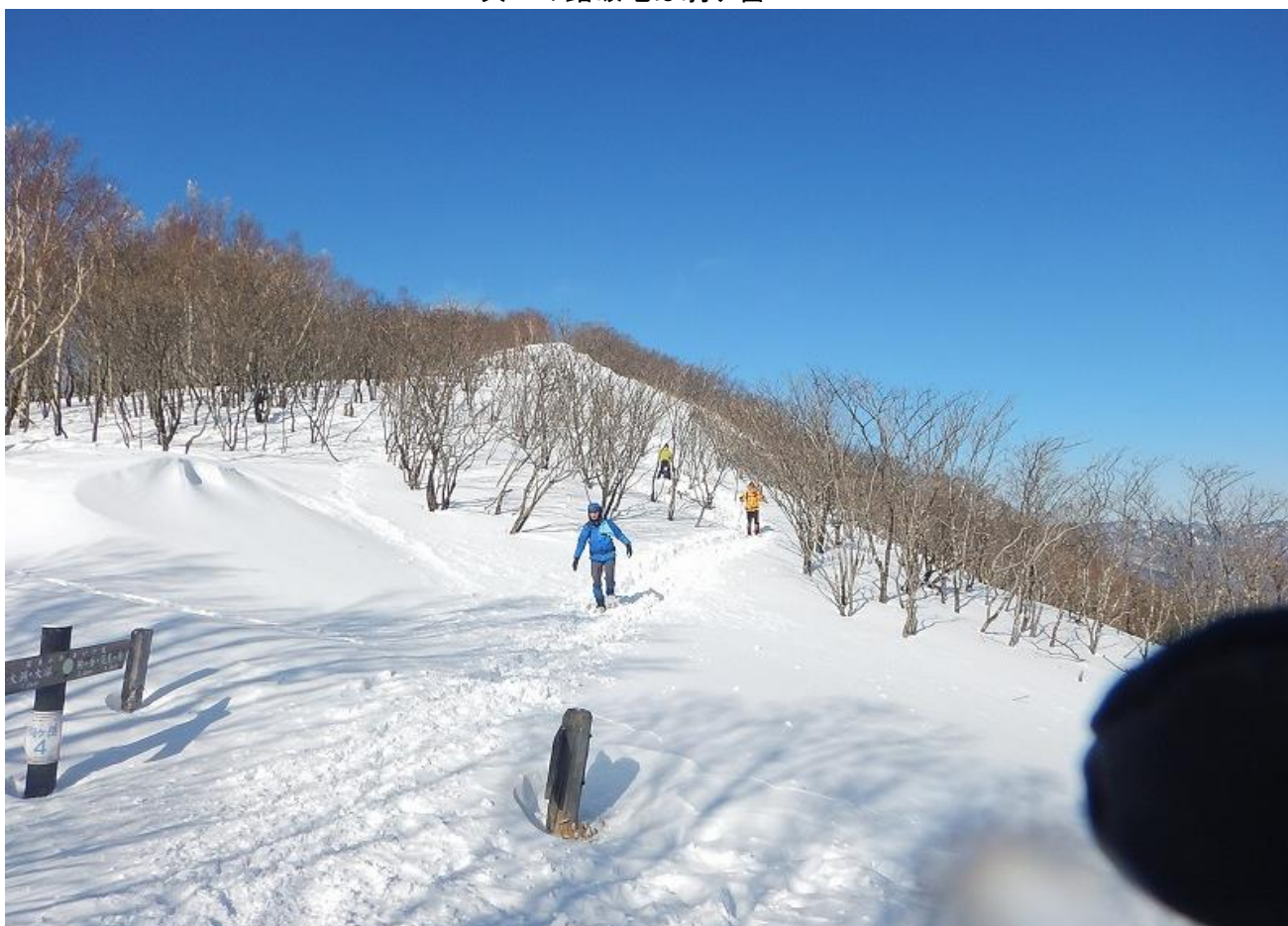
標識が埋まる積雪、ここで滑落すると下は大沼、湖にお浸かりさまとなります



風が冷たく、地吹雪が舞い上がる



次への踏破地は駒ヶ岳1685m



駒ヶ岳頂上1685m顔も強張る極寒の寒さ



急坂の難所は48か所、急坂フォーティエイト

軽快に、人間ボブスレー



直滑降、斜滑降、ぶかっこう



明月館名物女将



こんにゃく木くらげ



最後はソース焼きそば



前橋始発で上野行は夢の快速アーバン号



先頭後方それぞれ2両はBOXシート



帰路は恒例の宴会打上げ列車

